

八女地区の農産物生産販売状況（平成 29 年 4 月現在）

八女市農業振興課

（数値は J A ふくおか八女管内）

平成 28 年度産の農作物全体の状況は、

異常気象（一昨年 11～12 月の暖冬、昨年 1 月の大寒波・4 月の突風・8 月の猛暑・干ばつ、9 月の長雨・竜巻）等の影響を受け、農作物全体の収穫量が前年比を下回り、果実は数量減・単価高、野菜は出荷遅れ、単価安にて厳しい状況にて推移。

果実全体は、

平成 29 年産年内は暖冬にて推移。2 月以降の春の訪れ遅く、桜同様果樹全体にて 7～10 日程度遅れ。（4 月 20 日現在）

みかん（H28 年産見込み 8,000 t（計画比 92%）、販売高 14.9 億円（計画比 95%）

極早生・早生品種を終了し、計画比で出荷量 85%と大きく数量が減少。普通温州は計画通りの出荷となったが、数量減・単価高。

H27 年度実績 9,146 t @165/kg

H28 年見込み 8,000 t @190 kg

平成 29 年産は、8 月 30～31 日にて、全国かんきつ福岡大会開催。八女地区管内にて現地調査を実施。

ぶどう（H28 年産実績 168ha、1,993t（計画比 91%）、21.4 億円（計画比 97%）

平成 29 年産で 12 月中に早期加温の作型はビニールを被覆。その他の作型は 1 月～2 月にビニールを被覆。

H27 実績 2,073 t @1,113/kg

H28 実績 1,933 t @1,161/kg

平成 29 年 4 月末からのデラウェア、5 月初旬～巨峰出荷開始予定。

キウイフルーツ（H28 年産見込み 227ha、3,300 t 計画比 80%、17.2 億円計画比 88%）

レインボー400 t、ヘイワード 2,900 t 合計 3,300 t（計画比 80%）と数量が減。単価高にて推移。

平成 29 年産についても、

H27 実績 3,284 t @499/kg

H28 見込み 3,300 t @527/kg

平成 29 年産は 4 月 20 日過ぎ～レインボーレッド開花。5 月上旬ヘイワード開花。かいよう病継続して発生。レインボーレッド中心。

ナシ（H28 年産実績 107ha、2,290 t（計画比 88%）、7.7 億円（計画比 86%）

異常気象により、生産量が低下した。主力の幸水は出荷量が減少。豊水も同様に出荷量が減少。

H27 実績 2,285 t @368/kg

H28 実績 2,303 t @364/kg

平成 29 年産。4 月 10 日頃～晩生種開花。幸水も 4 月 20 日頃満開。開花期の天候不順が懸念。

いちご（H28 年産計画 111ha、4,800 t、67 億円）

11 月～収穫が始まったが、9 月の定植時の多雨の影響と、更に 11～12 月の高温の影響で年内収量は例年より大きく下回ったが、2 月の出荷量は過去最高の出荷量となり、それ以降順調に出荷が伸びており、本年より 1 パック重量を、300 g から 270 g へと全国同様の規格に変更して出荷し単価も高値で推移しており好結果が期待。

H27 実績 4,224 t @1,324/kg

H28（4 月中旬累計前年比 数量 108、単価 106、金額 114 にて推移）

トマト（H28 年産 25ha、計画 3,500 t、12.4 億円）

大玉トマトは 9 月末～収穫が始まったが、9 月末の大雨の影響による定植遅れ、高温の影響により収穫開始が遅れ年内出荷量は大きく減少。1 月以降は出荷量が増加したが、全国的な出荷量の増加に伴い単価安にて推移。3 月中旬には前年数量を上回ったものの単価安の影響にて厳しい状況。

H27 実績 2,344 t @384/kg

H28（4 月中旬累計前年比 数量 102 単価 90 金額 92 にて推移）

なす（H28 年産計画 25ha、3,670 t、10.5 億円）

9 月下旬～冬春ものの収穫が始まり、当初は高温の影響で出荷量が落ち込むも 11～12 月にかけて計画どおりの出荷となった。12 月末～本格出荷となりそれ以降は順調に出荷がなされている。夜温が低いため大きな出荷量の増加にはつながらないが、連休にかけ出荷ピークを迎える。

H27 実績 2,717 t @378/kg

菊（H28 年産計画 124ha、5,100 万本、28.5 億円）

4 月～11 月末までは計画どおりに出荷。

八女電照菊として、年始の需要に応じて年末の出荷が増加傾向で順調に出荷。今年度は出荷量の減少。

H27 実績 5,100 万本 @56/本

H28 実績 4,700 万本 @57/本

平成 29 年 4 月中旬より極端な単価安にて推移。厳しい状況。

茶（H28 年産実績 1,214ha、1,324t（計画比 96%）、28.4 億円（計画比 95%）

平成 28 年度のお茶に関しては、集中した出荷となったものの品質は高く、収量は低かったものの単価高にて推移。2 番茶も高単価にて推移。

H27 実績 1,345 t @2,124/kg

H28 実績 1,324 t @2,203/kg

平成 29 年産 初入札 4 月 22 日（昨年より 5 日程度遅れ）

最高値 100,000 円/kg

平均 9,911 円

※ H28 年産は、H28 に収穫がスタートしたものです（イチゴ・ナス・トマト）。

H28.11～H29.5 収穫の冬春ものは H28 年産となります。

※ 栽培面積、出荷量、販売高は、JA 福岡八女管内の数字です。筑後市、広川町、八女市の 3 市町合計の数字となります。

※ 販売を終えた作物は実績数字。販売中の作物は計画数字としています。

- ※ 主な農産物として、約１０億円以上の販売高の作物の状況を報告しました。
- ※ ４半期毎に農産物生産販売状況を報告する予定です。

《問合せ先》

八女市役所 建設経済部 農業振興課 農産園芸係

TEL 0943-23-1118 (FAX 0943-23-5411)

福岡八女農業協同組合 営農指導部 園芸指導課

TEL 0943-23-1163 (FAX 0943-23-1243)